

三箇校区福祉だより

三箇校区福祉委員会 No.61

しあわせ
福祉広げて



共に学び共に生きる

令和2年5月(2020年) [編集・発行] 三箇校区福祉委員会

〒574-0077 大東市三箇4丁目1番5号 (電話) 072-873-8878

「三箇校区福祉委員会に関わって」

日ごろより、校区福祉委員会の活動にご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

本会は、大東市社会福祉協議会と協力して、地域住民の福祉を増進させ、安心して暮らすことのできるまちづくりを進めています。

私は、平成26年から委員を拝命して、今日まで活動に参加しています。活動参加当時は、事業への取り組みに社会福祉協議会の職員さんをはじめ、慶生会住道のCSWさん、若弘会中部地域包括支援センターの職員さんから、協力・助言・援助をいただきながら、事業の推進をしていましたが、その後、「三箇校区福祉だより」の発行をはじめ、様々な事業の取り組みを進めながら、今日の事業を確立したところです。今後も地域のニーズに応じた事業を推進していく所存です。

現在、当委員会では、新型コロナウイルス感染症対策として、2月26日から、「元気でまっせ体操」をはじめ、「ふれあいサロン」、「子育てサロン」等全ての事業を休止しています。新型コロナウイルスの恐ろしさを考えると、皆さんの安全・安心のために、ご協力いただいていることに、深く感謝申し上げる次第です。

この時期、卒業式や入学式が当事者だけで挙行され、毎年卒業式と入学式で子どもさんの笑顔に会えるのを楽しみにしていましたが、今年はそれも叶わず、大変残念な想いをしています。

先日、政府から、新型コロナウイルス感染症対策として「緊急事態宣言」が発出されました。今はまだまだ予断を許さない状況ではありますが、事態が収拾して、事業再開の時期になりましたら、皆さんの安全・安心の確保のため、周到な準備をして臨む所存です。

(委員長：岡崎信久)

注意しましょう!

中国武漢を発生源とする新型コロナウイルス、これだけ世界に拡散し、人々の生活を脅かす存在になろうとは思ってもみませんでした。4月現在世界で17万人近い人の命を奪い、人々の生活、医療、経済を崩壊させています。自分がり患していても受け入れてくれる病院がほとんどないのが現状です。治療薬もない不安な中、できる防御は人との距離をとる、三密を避ける、帰宅後の入念な手洗いなどです。甘く見てはいけません。自分の周りにウヨウヨしていると思ってください。大東市でも30人以上の患者が出ています。このウイルスは倍々ではなく、乗々で拡散します。4×2=8ではなく、4の2乗は16というふうに拡散します。つまりスピードがものすごく速いのが特徴です。また若い人は発症していなくても媒体となって人にうつしてしまいます。愚かな人は、規制の緩い他府県で飲んだり、パチンコに行ったりして濃厚接触しています。言語道断です。猛省していただかなくてはなりません。一人ひとりが自覚して行動する。人からもらわない、人にうつさないことです。人との距離をとりましょう。不要不急の外出は控えましょう。早く終息することを願います。

◆あんまちメールだより

カード詐欺が後を絶ちません。相手の話に乗らないよう注意してください。

最近ではコロナウイルスに乗じた詐欺も多発しています。近く10万円給付が実施されることから、ことばたくみに銀行の口座番号を聞き出そうと計画していると思われます。どのように言われても絶対に教えてはだめです。変だと思ったらすぐに警察に連絡してください。



桜の季節も終わり新緑や若葉が輝く季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか。原稿執筆中の現在もコロナウィルスの終息の目途が立っておらず、むしろ影響は拡大している状況です。こんな時こそほっとするお話を一つ。

5月は新茶の季節です。新茶は一番茶の一番柔らかい新芽の部分を摘み取ったもので、初々しい香りを損なわないよう火入れを行い、加工温度を抑えて作られます。このため、香りは控えめながら生茶葉特有の香りを楽しめます。皆さんもご存じの通り、緑茶には体にうれしい効果が大まかに4つあります。

- ①リラックス効果: 緑茶に含まれるテアニンというアミノ酸が緊張を落ち着かせる効果があります。
- ②病気予防: カテキン成分に抗酸化作用があり、がん予防になる。
- ③食中毒予防: 同じくカテキンに殺菌作用があり、食中毒菌のほぼ全てに効果があるとされています。
- ④美容効果: 緑茶に含まれるビタミンCは熱に強く、熱いお茶でも効果が薄れることはありません。

この他にも茶殻を消臭剤として使用して、部屋の臭い消しや防虫剤として活用するなど様々な利用法があります。自粛要請等で自宅にいる時間が長くなり、「コロナ鬱」という言葉まで生まれている時だからこそ、緑茶を飲んでリラックスしましょう。

(寄稿 大東市北部地域包括支援センター 社会福祉士 成林 宏晃)

大東市北部地域包括支援センター	072-800-3766
大東市基幹型地域包括支援センター	072-800-5374



「❀桜の次はハナミズキの季節です❀」

細い枝に可愛くて小さな花をたくさん咲かせるハナミズキ。

庭先や道路沿いで見かけると、なんとなく幸せな気持ちになるという人もいることでしょう。そんなハナミズキの花言葉、ご存じですか？

日本でのハナミズキの花言葉は「返礼」「永続性」などです。なかでも、「返礼」という花言葉は珍しいと思いませんか？



→1912年、当時の東京市長尾崎行雄氏が、日米友好を願ってソメイヨシノ約3000本をワシントン市へ寄贈しました。その返礼として1915年にアメリカから白いハナミズキが贈られたことが花言葉の由来です。

「永続性」という花言葉はハナミズキがゆっくり育つためつけられた花言葉です。ゆっくり確実に育っていくことから、逆境に耐えて花を咲かせるというイメージで、逆境に耐えるという意味も持っています。

今までに経験したようなことのない事態の今、まさに耐えている状態だと思います。自分の身を守りながら、正しい情報を得ながら、周りの人を気遣いながら、地域での暮らしを続けていきましょう。

❀毎日の生活の中で何かお困りごと

不安なことがあればご相談下さいね❀

安心・いきいきネット相談支援センター慶生会 住道
CSW ❀齊藤めぐみ❀ ☎072-806-2880